事業者名	大照学園			
施設の種類	作業所			
———————— 施設名	大照学園授産部第2作業棟新築工事			
写真				
所在地	京都府京都市東山区新橋通大和大路東入三丁目林下町402番地			
施設の特長	旧作業棟は昭和40年代に建てられた木造2階建建物で耐震、防火面で問題があったが、新棟は耐震、防災 面でもクリアできており、又、鉄筋コンクリート3階建でエレベーター、身体障害者用トイレも完備されており、利 用者にとって大変使いやすい構造となっている。			
利用状況	年月	延べ利用者数(人)	作業所の稼働日数	活動内容等
	平成30年4月	262	11	月火水金曜日9時から16時15分木曜日9時から13時土曜日9時から12時20分 1階 陶器作業、自主製品販売、5人 2階紙箱折16名3階様々な作業、活動6名陶芸作業は電気窯が未設置のため作業できず在庫品を販売している鍵は氷は材料と関西納品分をエレベーターにて運搬することができる。様々な作業活動を、3階日当たり良く明るい場所で沢流砂取り組めている(ビーズ通し、紙箱折作業を、練習など、刺繍)
	平成30年5月	561	23	
	平成30年6月	565	24	
	平成30年7月	505	22	
	平成30年8月	479	22	
	平成30年9月	456	20	
	平成30年10月	552	25	
	平成30年11月	520	23	
	平成30年12月	521	24	
利用者等の声	利用者の意見として、新しくきれいな建物、部屋で作業ができてうれしい、とても建物からの眺めはよく気分も落ち着き、気分転換もしやすい。 職員は二階新設風呂場にて緊急時入浴支援ができるようになり大変便利である。 3階 利用者に体調不良者が出た場合、以前の静養室とは違い、ゆったりしていて使用しやすい。個別懇談時保護者関係者等との面接にも利用ができる。紙箱折繁忙期に他の作業者の応援用の作業室に使える。利用者にとり明るく、きれいになった等環境の変化により新規一転がんばる人が出てきている。			
補助事業概要 の広報資料	https://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/koueki/h29/pdf/29-1-151.pdf			